



コミュニケーションツールとしてスケッチを活用する

わかりやすく伝える

ポンチ絵・図面の読み描き研修

と き 2025年 10月 24日(金) (1日コース 10:00~17:00)

ところ 中産連ビル 研修室 (名古屋市東区白壁3-12-13)

ご参加
いただきたい方

- ☒ 設計、生産技術、品質保証、生産管理、製造、営業部等の幅広い部門の中堅社員や若手社員
- ☒ 改善提案や治具など主旨や要求を正確に伝える必要がある方
- ☒ スケッチやポンチ絵を活用した情報共有をすることが必要な方
- ☒ 目で見て理解しやすく、間違いのないコミュニケーションを図りたい方

本研修のねらい

「ポンチ絵・スケッチ」(絵)を活用したコミュニケーションツールとして「図面の読み方・描き方(基本)」を習得します。改善案・ほしい治具・製品・部品情報等が見てすぐにわかるように絵(ポンチ絵・スケッチ)を描くことで、様々な場面で自身の考えを確実に伝えることができます。ただ単に絵を描くだけでも雰囲気伝えるには効果的です。さらにサイズや要求値、考えが絵に盛り込まれることでコミュニケーションの質は飛躍的に高まります。

研修では、ものづくりに関わるメンバーの意思や要求値・遵守しなければならないポイントなどを正しく伝達できるように形と数値を示した絵(ポンチ絵・スケッチ)を描く力を向上させます。

プログラム

1.図面とは

(1)図面の役割

- ①設計と製図 ②情報の一元化
- ③万国共通コミュニケーションツール
- ④部品表の重要性 ⑤図面の種類と役割
- ⑥企業での機能/品質展開例 ⑦図面類の指示項目

(2)図面の歴史

(3)良い図面を読み取る

- ①良い図面とその表現内容
- ②よい図面/良い工程/良い標準
- ③設計の自工程完結

2.属性情報・形状を読み取る

(1)属性情報を読み取る

- ①表題欄に記載される事項 ②重要特性
- ③公差と寸法公差/幾何公差 ④材料記号

*表題欄作成演習(1問)

(2)形状を読み取る基礎

- ①製図と読図

3.図面/ポンチ絵の読み方/書き方

*図面から立体図を描く

(1)1角法と3角法

- ・空間の定義
- ・投影方向と投影図(3面図)の配置
- *立体図と投影図の面位置の関係演習(5問)
- ・投影図の省略法
- *立体図から投影図を描く演習(19問)

(2)立体図(ポンチ絵)の描き方

- *投影図(3面図)から立体図を描く演習
- ・簡単な形状(6問)・複雑な形状(6問)
- *実物の寸法を測定しポンチ絵にする
- ・鉄板ブラケット ・ヒルボルト ・シャコ万
- *投影図(3面図)をポンチ絵にする
- ・スパナ ・パッキン押え ・ハンドル
- *実物の組立図と分解図をポンチ絵にする

4.研修の成果を確認する

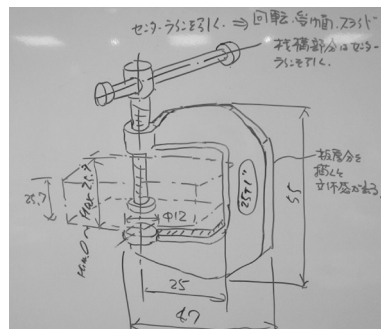
*3分間で投影図(3面図)からポンチ絵にする

わかりやすく伝えるポンチ絵・図面の読み描き研修

モノづくり企業で「ポンチ絵・図面を読み描きできる人材」を育成することが求められている。
◆業務の中で絵（ポンチ絵・スケッチ）を描いて情報を伝達することはとても効果的です。

- ☑ 図の描き方が、稚拙すぎて情報が伝達できず苦い経験がある。
- ☑ 製品や部品の設計者が意図することを正確に読み取りたい。
- ☑ 効率よく確実に製品・部品・改善のための治具等の情報を伝達したい。
- ☑ とにかくスケッチをたくさん描いてポンチ絵を上手に描けるようになりたい。

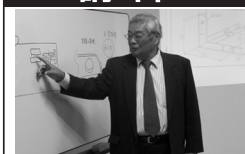
- ① 図面が意図する形状や寸法を把握する力を高める
- ② メンバーの意思や要求値・遵守しなければならないポイント
- ③ 形状や寸法を示した絵（ポンチ絵・スケッチ）を描く力を高める



過去の研修で参加者が練習で描いたポンチ絵

※実例を参考に読み描きの練習を多く行います。

講師



中産連 委嘱コンサルタント 技術コンサルタント 土方 貞夫

1968年に現在のトヨタ紡織株式会社に入社。生産技術部、設計部にシートやドアトリム設計開発に携わる。部長として工法開発や工程計画、生産準備に取り組むとともに原価低減活動で実績をあげた。その後、TQM推進室を得て協力会社にてグループ企業の人材育成を行った。

わかりやすく伝えるポンチ絵・図面の読み描き研修(10/24) 参加申込書※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費（1名様）	中産連会員 36,300円(消費税込) 中産連会員外 41,800円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。（ https://www.chusanren.or.jp ） 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

会社名 _____ 年 月 日
〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

参加者	所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者	所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		☐ 会員 ☐ 会員外		